



燎仁会

RYOUJINKAI

会報 第01号
平成29年2月9日
発行：燎仁会 広報部
責任者：吉田 智哉



平成29年40歳連設立総会

会長挨拶



燎仁会 会長
吉田 智哉

平成29年40歳年代連「燎仁会」の会長を務めさせていただき吉田智哉と申します。1月2日に行われた40歳連設立総会をもってよいよ「燎仁会」の幕開けとなりました。総会で会名称は投票により25歳連「※陣会 りょうじんかい」の読み方をそのままに、「燎仁会 りょうじんかい」に決定しました。※りょうは風へんに寥です
「燎仁会」には燃えるかがり火を表す「燎」と、相手を思いやる意味の「仁」を使い「仲間と共に未来への道を照らす会に」という思いが込められています。
今年度の私たちの主な役割は、5月3日4日の江刺甚句まつり会場での総合案内、駐車場警備、そして祭りの主役である42歳年祝連「珠蓮会」様の屋台運行などが中心となります。同級生は楽しいことも辛いことも分かち合える素敵な仲間です。皆様にご協力いただきながら、私自身もまずはこの1年の成功に向けて尽力していきたいと考えています。

そして燎仁会は、歴代の先輩方が築き上げた江刺甚句まつりの更なる発展を目指し、私たちが生まれ育ったこの江刺が今以上に魅力のある町になるよう盛り上げていきたいと思っております。一人でも多くの方に燎仁会に加わっていただき、力を合わせ、次世代を担う子どもたちに故郷の誇りを受け継いでいきたいと思います。

「燎仁会」の幕開け

平成29年1月2日(日)ホテルニュー江刺新館 Easeにて、40歳連設立総会が行われました。設立総会に先立ち25歳連の解散式が行われ、これまでの活動報告ならびに収支報告、繰越金に関しては平成29年40歳年代連へ全額寄付することとなりました。

引き続き行われた40歳連設立総会において、約70名の出席者の参加のもと、規約の制定、会の名称、入会金及び会費の決定等を行い、今年度の事業計画、収支予算、役員を選出が行われました。会の名称については候補の中から皆様の投票により「燎仁会」が選ばれました。その後の懇親会では久しぶりに会った旧友たちとの懐かしい話や近況を語り合い、二次会へと続いたようです。



シンボルマーク&ロゴ決定!

テーマ「燎原の火」

野原に放った火のように、勢いが強くて防ぎ止めようがないこと

マークコンセプト

「ロウソクの炎がやがて草原を勢うように広がる野火」をイメージ。静かな炎から、やがて空を明るく照らす野火の空間を表現しています。それぞれの炎が一個人であり、燎仁会が燎原の火でもあると捉えられるのでは。火が治まると、大地から緑葉が芽吹きはじめるはずです。

[マーク]



[ロゴ]



コンセプト

風をイメージした25歳から、次は火の42歳へ。火の中に25歳の風が引き継がれていく、そんな思いを表現しています。